

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

May / 13 / 2022 # 110

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『使わない言葉 ～先月からの続き～』

[2] Pepeのひとりごと

『英雄の生涯』

[3] おすすめ動画

『Christan Lindberg and Roland Pöntinen is celebrating 40 years as a duo, here in Stenhammar Hall GBG.』

『Pantomime / P.Sparke -Akira KIMURA-』

[4] 演奏のヒント！

『「音」に気を使ってみよう』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『使わない言葉 ～先月からの続き～』

先月のここのコーナーで、最後に

「ちなみに、僕は普段から「難しい」という言葉は使いません。生徒さんたちにも極力使わないように伝えています。」

と書きました。

それについて今月は書きますね。

もう何年（20年以上？）も前からのことなのですが、僕には自分が使わない言葉がいくつかあります。

すべてを把握しているわけではありませんが（笑）、思いつくのを挙げると、

- ・ 難しい
- ・ できない（吹けない）

の2つかなあ。

これは、どの言語で話していても同じです。

どうしてかという、こういう言葉を発したり、頭の中で思った時点で「難しい」ことや「できない」ことが出てくると思っているからです。

かと言って、世の中すべてがうまくいくわけではないですよええ。

なので、それぞれの言葉を言い換えるように考えているし、生徒さんたちに言うときにもそうアドバイスしています。

例えば「難しい」だと「簡単ではない」というふうに。

「できない」は、「今は（まだ）できない」などのように。

本当にこれらの言葉を言い換えて使わないようになってくれば、少なからずポジティブにはなってくると思っています。

興味のある人、ぜひ試してみてくださいね～！ ;)

[2] Pepeのひとりごと

『英雄の生涯』

今日の定期公演のプログラムのメインは、R.Strauss作曲の「英雄の生涯」です。

昔から好きな曲の1つなのでとても楽しみにしていますし、リハーサルの度にいろいろと深く関わることができて幸せを感じています。 ;)

コンサートは今日の19時から、大阪の「ザ・シンフォニーホール」です。

お時間ある方、興味のある方、まだ間に合うかもしれません！是非！！

ふと、昨日のリハーサルのときに思ったことなのですが、思えば約2年前、オーケストラの演奏活動はすべて休止となり、そのあとの再開の時には、編成を小さくするためにプログラムを変えたり、同じプログラムでも弦楽器の人数を減らして演奏をしていました。

そして今、大編成のこの曲を演奏することができるようになったんだなあ、と感慨深く思っていました。

長い時間はかかったけど、みんなが待ち望んでいたこういう状況になってきてるんだなあ、と実感ができて、また未来への光が見えてきたように感じています。

もちろん、まだまだマスクを付けながらの生活、いろいろと注意を払いながらの生活ではありますが、慣れてきた部分もあり、快適と言えるような生活には少しずつですがなってきていますね。

目の前のことに精一杯取り組んでいながら、これからも明るい未来を信じて毎日を過ごしていこうと思っています。 :)

[3] おすすめ動画

『Christan Lindberg and Roland Pöntinen is celebrating 40 years as a duo, here in Stenhammar Hall GBG.』

<https://www.youtube.com/watch?v=Vy0xYHn1-H8&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=4>

今月の1つ目は、つい昨日まで日本の4ヶ所で（連日！）リサイタルのツアーを行っていたChristian Lindberg氏の動画です。

僕の住んでいる大阪でのコンサートは今回なくて、関西では京都でのコンサートでした。

しかし残念ながら、僕はその日ちょうどオーケストラのリハーサルのあと、夜までオーケストラ全体の写真撮影が入っていて、聴きに行くことはできませんでした・・・（涙）。

また生で彼の演奏を聞きたいと思っていますが、いつ、どこでのことになるのでしょうか・・・。

これからも彼のエネルギーで精力的な演奏活動が続いていくことを強く願っています。 :)

『Pantomime / P.Sparke -Akira KIMURA-』

<https://www.youtube.com/watch?v=NwE1bdzTDIc>

2つ目の動画は、今年の秋からフランスへ留学予定で、今とても

精力的に活動をしている木村玲くんのコンサートからの動画です
(昨日アップロードされたばかりのホヤホヤです。笑)。

このコンサート、僕も会場で聴いていたのですが、高校生たちの演奏もとても丁寧でまとまっていて、素晴らしかったです。;)

会場で聴くと、Euphoniumの音がバンドの音に隠れちゃってる部分もいくつかあったのですが、この動画だとちゃんとバランス良く聴こえてきますね (ステージ上のマイクからの音なのでしょう)。

カデンツァの部分をちゃんと自分で作ってやっているのは、
(個人的には) とても好印象です。;)
みんな、どんなものでもいいので自分で作ったカデンツァを
やっていくことに慣れていくべきだと思っています (それも
お勉強だと思っています)。

[4] 演奏のヒント！

『「音」に気を使ってみよう』

前回、少しこれまでとは違った視点で、ということで音源をいろいろと
聞くことについて書きましたが、今回も少し違った視点から書いてみます。

今回の「音」というのは、同じ楽器から出てくる音ではあるのですが、
唇の振動からではない「音」のことを。

それは何かというと、「水抜き」のときの「音」についてです。
これ、僕はけっこう昔から気になっていることではあるのですが、
みなさんは気にしたりしますか？

特にTromboneの人に大きな音を出して水抜きをする人を見る機会が
多いような気がするのですが、僕は、基本的に大きな音を出して水抜きを
することに対しては賛成しません。

まず、僕たちは音を扱う活動をしているのですが、特に演奏中に
大きな音を出して水抜きをすることは、他の演奏者のジャマで
しかないと思っています。

あと、大きな理由は、大きな音を出しての水抜き＝勢いのある息を
入れての水抜き、だと思うのですが、これが、水抜きにとって
いいことではないと思っています。

レッスンでも、気になったときには伝えていることなのですが、
あまり勢いのある息を水抜きのときに入れてしまうと、管内の水分が

ウォーター・キー（水抜きをするための穴）を通り越して管（楽器）の外に出ていかない状態になってしまいます。

・・・なので、大きな音を出して水抜きをする人に限って、水分がちゃんと外に出ていないため、頻繁に水が溜まって水抜きをしています（泣）。

しっかりとウォーター・キーから水抜きをしたいと思っている人に、気をつけるといいポイントを1つ。

TromboneでもEuphoniumでも同じなのですが、ウォーター・キーの向き（角度）を確認してみましょう。

水抜きをするときに、ウォーター・キーがちゃんと地面と垂直になっている状態で水抜きはすべきです（とくに腕の長さに自信のないTrombone吹きの方は、右手でウォーター・キーを操作してマウスピースに口を当てようとする、その角度が違ってくることがありますので、注意してくださいね）。

そして、息を入れるときには、「優しく」で十分だと思います。ちゃんとした角度でウォーター・キーを開けるだけである程度の水分は外に出ます。そして、表面張力で残っている水分を出すために息を入れる、という感じで考えていてもいいと思います。楽器を少し振る、とか優しく息を入れるだけで十分だと思います。これだと、他の奏者の演奏のジャマにもなりません。

気になっていた人や、これを読んで気になってきた人は、ぜひやってみてください。

僕は、個人的にこういう水抜きの仕草（振る舞い）は、その人の音楽演奏家としてのマナーの1つだと受け取っています。:)

編集後記

あっという間に1ヶ月が経ちました。
今回は前日までに書くことができず、今朝書きました（汗）。
なので、配信が少し遅くなってしまいました。

最近、動画を観る時間がなかなか取れなくて、おすすめの動画を見つけることが大変になってきました・・・。

少し前まではYouTubeの登録しているチャンネルからの新しい動画が出てくるとメールでのお知らせが届いていたのですが、少し前（と言ってももう一年以上経つのかなあ??）からそれがなくなって

しまつて（YouTube=Googleの方針変更のため）、自分から探さないといけなくなっちゃったんですよね・・・。

なので、実はこの「おすすめ動画」のコーナーをなくす、もしくは1つにすることを少し前から考えています。
あるときだけ加える、という形もありかな??（笑）

実際、これがどのくらい購読してくださっている人たちのお役に立っているのかもよくわからないし・・・。

とはいえ、これをやり続けて10年目に入りました。
もう少しがんばって、10年間やり続ける、というようにしてもいいかなあ、と今思いました（笑）。

よし、あと11回、がんばってみるか!!

・・・ということで、あと11回でこのコーナーを終える、という形に勝手になってしまいましたが、これだとがんばれそうな気がしてきました。

もし、このコーナーがどなたかの役に立っているようであれば、ぜひメールなどで教えて下さい。
そういう声をいただければ、自分の生活の仕方を少し変えたりして今後も続けていくかもしれません。

いろいろと、これからもよろしくお願いします。:)

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ!

info@pepeabe.com

©阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>